

管理医療機器
歯03 歯冠材料
アクリル系レジン歯
タフロン・レジン歯

JMDN 70807000

【形状・構造及び原理等】

本品は、次の構成品で構成し、記載成分を含有します。

PMMA, EDMA, 着色材の重合体。

・該当規格: JIS T 6506(アクリル系レジン歯)

形態 前歯上顎: N7, 715, 714, 724, 855, 825, N2, N1, N5, N6, N8, 815,
615, 824, 737, 734, 744, 754, 835, 833, 551, 552, 846,
805, N3, 625, 624.

前歯下顎: 4R, 1R, 34R, 35R, 5R, 26R, 24R, 25R, 27R.

臼歯上下顎: M33, M32, M30, M28, M26, M36, M37.

色調 : #1、#2、#3、#4、#5、#6.

**【使用目的又は効果】

MMA重合体の人工歯で義歯に使用する。

**【使用方法等】

- (1) パラフィンワックスにレジン歯を配列し蠟義歯を製作する
- (2) パラフィンワックスの除去・・・蠟義歯をフラスコに埋没しパラフィンワックスを除去します。
分離剤の塗布・・・上下フラスコの石膏面を十分に乾燥させ分離を容易に義歯床面を滑沢にするため分離剤を塗布します。
- (3) 義歯床用レジンの粉と液をメーカーの指定の割合で混合し、軟餅状になった混合物を一度取出し適当な形にしてフラスコに填入し、添付のポリエチレンフィルムを挟んで指圧します。
過不足を点検し再び充分に加圧します。
- (4) 適当な容器に水を入れフラスコを投入し徐々に加圧沸騰させ、沸騰を40～50分位続けて重合させます。フラスコは放置除冷します。そして内部まで完全に冷却後義歯を取出して下さい。研磨は通法により仕上げて下さい。

[使用方法に関連する使用上の注意]

(1) 本材は、スルホン系の床用樹脂と接着しないので、必ず機械的維持を付与して使用すること。

【使用上の注意】

- (1) 使用注意
 - ① 本材は、[性能、使用目的、効果又は効能]の項に記載の用途以外には使用しないこと。
 - ② 本材は歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
 - ③ 本材の研削、研磨には粉塵による人体の影響を避けるため、防塵マスク、保護眼鏡等を使用し、防塵を防御すること。
- (1) 重要な基本的注意
 - ① 本材の使用により発疹、皮膚炎等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
 - ② 本材の使用により発疹、皮膚炎等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。

**【保管方法及び有効期間等】

[貯蔵・保管方法]

- ・ 本材は高温多湿、直射日光を避けて保存すること。
- ・ 本材は、歯科の従事者以外が触れないよう適切に保管すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元: 三木化学工業株式会社

住所: 〒604-8441

京都市中京区西ノ京西中合町 18

電話番号: 075-841-3461

FAX 番号: 075-841-3998